

VOL.21 2011年6月発行

[これまでの研修報告]

「JALアカデミー ビジネスマナー研修」(5月)

マナー研修で有名なJALアカデミーのインストラクター櫻井先生をお招きして、事務職員とサービス提供責任者を対象にビジネスマナー研修を開催しました。

当社用にコミュニケーション・マナー研修として改良頂き、人間関係構築の基本、表情、職場用語、電話対応、接遇動作を3時間休憩なしで学びました。

本年度の新人対象研修は、学生さんや入社1～2年目の新人さんを対象に研修担当である木村が講師を務めました。来年度以降は本研修を受講したサービス提供責任者が講師を順に務めていきますので、よろしくお願い致します。

[今後の研修のご案内]

「居宅介護計画書・介助記録ノートなどの必要性と活かし方」

日時：2011年6月27日(月) 18時半～20時

場所：会社事務所内予定

*受講人数によって場所の変更をする場合があります。その際は、個別にご連絡させていただきます。

講師：木村有孝(介護福祉士、福祉サービス第三者評価調査員)

内容：「アセスメント」「居宅介護計画書」「介助記録ノート」の必要性と活かし方について、皆さんにご説明したいと思います。介助記録ノートの書き方と注意点も再度説明させていただきます。多くの方の受講をお待ちしております。

(注意)裏面にも研修の案内を掲載しています。2010年度の研修をまだ1度も受講していない方は、日時調整の上、必ず参加して下さい。通学などの理由で日時調整が困難な方は、個別に相談に応じますので、研修担当又はサービス提供責任者にご連絡下さい。

「介護従事者が注意すべき医療的ケアと医療従事者との連携」＊

日時：2011年7月23日(土)13時半～15時

場所：会社事務所

＊受講人数によって場所の変更をする場合があります。その際は、個別にご連絡させていただきます。

講師：町田市医師会訪問看護ステーション 岩本所長様

(昨年度も「介護職が知っておくべき最低限の医療知識」の講師を務めて頂きました)

内容：①介護職による「医療行為」禁止と、介護職が可能な「医療的ケア」の範囲及び注意点

②医療的ケアを行った際の介助記録の書くべき注意点

③医療従事者との連携の在り方

「調理実習」＊(2010年度研修最終)

日時：2011年8月20日(土)13時半～16時半

場所：まちだ中央公民館調理実習室

講師：町田ヒューマンネットワーク コーディネーター 石塚直子様

内容：冷蔵庫で余ってしまった野菜の保存方法と調理方法

募集枠：先着5名

＊上記2つの研修は、講師交渉中並びに企画中につき、内容等が変わる可能性があることを予めご了承下さい。最終的なご案内は、ホームページ及びメールでさせていただきます。

「国際福祉機器展(HCR)」(2011年度第2回、第1回は企画中)

日時：2011年10月5日(水)～7日(金)

場所：東京ビッグサイト

内容：日本最大級の福祉用具・住宅改修の展示会において、最新の用具並びに障害者の自立支援に役立つ用具の情報を収集する

備考：研修テーマや報告書の受け渡し方法などは後日ご案内します。

[最近入社した方へ]

研修案内は、このPAM研修通信以外にメールでご案内することがあります。最近入社した方は、私の研修担当用アドレスまでご連絡下さい。

PAM研修通信と研修に関するお問い合わせ先

パーソナルアシスタント町田

194-0013 町田市原町田4-18-6 マーブルパレス102

TEL : 042-850-9141 FAX : 042-850-9142

研修担当 : 木村有孝

kimura @pa-machida.co.jp